

あすなる しぜん便り



ハスジソウムシ



虫



▲夜の虫がいっぱい来る！
(7月8日)



▲どれどれ、宿題見せて
(8月5日)



▲先月と虫の種類が違う！
(8月5日)



▲ミーティングして出発！
(9月9日)

7月

7月8日(土)18:30~21:00 曇り/弱風/25℃

●菅生沼天神山公園~中沼反町閘門橋~蓮華寺周辺湿地
【調査員】大久保龍馬、上山裕平、杉岡和樹、藤井啓、畑山純伶、畑山純伶、高見成磨、高見功輝、関健太郎、藤井新(サプリダー:沢田明衣、藤井周)【リーダー】常総みどりの会(上山耕平、可児修一、大久保千春、小野田祐介)

- | | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| チョウ目
アシナガモモトスカシバ
ボクトウガのなかま
ゴキブリ目
ヤマトゴキブリ
バッタ目
ケラ
コロギス
カメムシ目
イネクロカメムシ
ニイニゼミ | アミメカゲロウ目
ホシウスバカゲロウ
コウチュウ目
アオドウガネ
オオコフキコガネ
キイロテントウ
キマダラミヤマカミキリ
クロコガネ
コガネムシ
ココロコガネ
ドウガネブイブイ |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

トウキョウヒメハンミョウ
ヒメスナゴミムシダマシ
ヒメビロウドコガネ
ミヤマカミキリ



アシナガモモトスカシバ



灯火採集をすると怖いくらいに虫が集まった。こんなにたくさんのお虫を見たのは初めて。特に、羽アリ。 つくば市/畑山純伶さん



キマダラミヤマカミキリ



ニイニゼミ



トウキョウヒメハンミョウ



ドウガネブイブイ

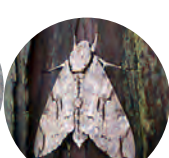
夜だったので、普段は見ない虫を見ることができた。光に寄ってくる虫は屋に見る虫と違う種類が多かった。 守谷市/上山裕平さん

今日の感想

昆虫の集まる習性を利用して、灯火と糖蜜で採集を行った。また、灯火は、地理的な条件を変えて、A班:樹木の生える丘陵地、B班:地面に近い位置で集まる昆虫の違いも比較した。(リーダー 可児)
時折雨が降って蒸し暑い中、丹念に同定作業を行ってくれた。光に集まる代表的な昆虫のコガネムシやドウガネブイブイのほか、多くの種類を確認した。ハラビロカマキリの幼虫が光に集まる虫を捕食するためにライトトラップに近づいてきてハネアリを捕まえる姿を見た。(リーダー 上山)



ウラナミシジミ



シモフリズメ



ホシホウジャク



アオスジアゲハ



ナカグロクチバ



ツクツクボウシ

イトトンボが多かった。オニヤンマをとりたかった。かっこいいバッタがとれてうれしかった。 東京都荒川区/川島智至さん

昆虫の先生から

夏の灯火採集は貴重な体験ですね。興味津々で観察・採集している姿が目に見えようでした。特に甲虫類の成果が目を見せます。今年のような猛暑の夏の屋間は、昆虫を見つけることが難しかったと思います。9月の記録を見ると、だいぶ秋らしさを感じるデータです。今年は10月にならないとアキアカネが来ない感じです。個体数はどうでしょう。毎年、少なくなっている感じがします。今年の昆虫たち(特にチョウやトンボなどの目視で確認できるようななかまでいいので)の発生消長を見て来年度と比較してみたいですね。 ミュージアムパーク茨城県自然博物館/石塚 武彦

8月

8月5日(土)18:30~21:00 曇り/強風/30℃

●菅生沼天神山公園~中沼反町閘門橋~蓮華寺周辺湿地
【調査員】上山裕平、畑山起樹、藤井啓、畑山純伶、萩柊和、高見成磨、高見功輝、藤井新、川島智至、関健太郎(サプリダー:藤井周)【リーダー】常総みどりの会(上山耕平、可児修一)、林恵治

- | | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|
| チョウ目
イラガのなかま
カメムシ目
アブラゼミ
スケバハゴロモ
ニイニゼミ
アミメカゲロウ目
カオマダラクサカゲロウ
ホシウスバカゲロウ | コウチュウ目
アカアシオオクシコメツキ
コフキコガネ?
サクラコガネ?
ドウガネブイブイ
ハスジゾウムシ? |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|

アブラゼミやニイニゼミなどセミがたくさんいた。7月の調査のときよりカゲロウが多かった。 守谷市/高見成磨さん



アブラゼミ

前回と比べて、カミキリムシがいなかった。 つくば市/畑山純伶さん

蛾にはいっぱい種類があり、良く似た蛾も多く、同定するのが難しかった。 守谷市/高見功輝さん

今日の感想

限られた時間の中でのなるべく多くの同定を行うことへの気持ちが強く感じられるようになった。自分の図鑑を使えるようになってきていると感じられた。宿題の効果なのかもしれない。(リーダー 可児)

風が強く、月が明るいこともあり、ライトトラップには難しい条件だった。光に集まる代表的な昆虫も確認できたが、前回見られなかった昆虫に注目して、同定作業を行った。セミはアブラゼミが圧倒的に多くなり、まもなくツクツクボウシが出てくる。少しずつ秋の虫に移行しているようです。(リーダー 上山)

9月

9月9日(土)9:30~12:00 雨のち曇り/弱風/28℃

●菅生沼天神山公園~中沼反町閘門橋~蓮華寺周辺湿地
【調査員】大久保龍馬、上山裕平、杉岡和樹、萩柊和、高見成磨、高見功輝、川島智至、関健太郎(サプリダー:沢田明衣)【リーダー】常総みどりの会(上山耕平、可児修一、大久保千春)

- | | | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| チョウ目
ウラナミシジミ
イチモンジセセリ
シモフリズメ
ホシホウジャク
アオスジアゲハ
ヤマトシジミ
カタテハ
ナカグロクチバ
ヤマトシジミ
カマキリ目
オオカマキリ | バッタ目
オンブバッタ
クビキリギス
ショウリョウバッタ
ミツカドコロギ
イボバッタ
オンブバッタ
クルマバッタモドキ
コバネイナゴ
カメムシ目
ツクツクボウシ
クロスジヒゲナガカメムシ?
ヒゲナガカメムシ?
クモヘリカメムシ | トンボ目
ウスバキトンボ
ショウジョウトンボ
シオカラトンボ
ノシメトンボ
オニヤンマ
ギンヤンマ
オオシオカラトンボ
コシアキトンボ
ハグロトンボ
アジアイトトンボ
アオモンイトトンボ
ハチ目
キボシトックリバチ?
ミカドトックリバチ? |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

イトトンボが多かった。オニヤンマをとりたかった。かっこいいバッタがとれてうれしかった。 東京都荒川区/川島智至さん

雨が上がってから、飛ぶ虫が増えたことに気が付いた。里山プロジェクトで取れていなかったトンボが取れてうれしかった。 守谷市/上山裕平さん

小さいカメムシやイトトンボの同定がむずかしかった。カメムシの幼虫はどんな成虫になるのか想像できない。 つくばみらい市/杉岡和樹さん

今日の感想

夏の虫から秋の虫に変わってきたようです。イネ科の草が多く、バッタ・コロギ・カメムシの仲間が多く見られた。持っている図鑑だけでは同定できなくやしさを味わいました。(リーダー 可児)
これまでの調査で目視確認だけで捕まえていなかったトンボを6種も捕獲することができ、熱心に取り組んでくれた調査員には感謝です。(リーダー 上山)



▲まる、三角、四角。茎の形 (7月9日)



▲草でできた壁みたい (8月6日)

植物



▲暑さに負けず育ってる (8月6日)



▲ツルや豆が増えてきた (9月10日)

7月

7月9日(日) 8:20~12:00 曇り/弱風/30℃

●あすなるの里~菅生沼ふれあい広場

【調査員】福田藍斗

【リーダー】常総みどりの会(藤井悟司、長谷川としえ、可児修一)

観察した種

アイノコヒルガオ?	カモシグサ	ハマスゲ
アキノエノコログサ	クサイ	ヒメガマ
アメリカネナシカズラ	コヒルガオ	ヒメジョオン
イシミカワ	シロツメクサ	ヒメムカシヨモギ
イヌガラシ	シロネ	ヘラオオバコ
イヌゴマ	スカシタゴボウ	マコモ
イヌホオズキ?	セイパンモロコシ	ミコシガヤ
ウシハコベ	セイヨウタンポポ	メマツヨイグサ
エノコログサ	セリ	メリケンガヤツリ
オオイヌタデ	ツククサ	メリケンムグラ
オオイヌノフグリ	ナガバギシギシ	ヤブカラシ
オオバコ	ナンテンハギ	ヤブジラミ
オキジムシロ	ニワゼキショウ	ユウゲショウ
オウタチカタバミ	ノゲシ	
カナムグラ	ハキダメギク	



アメリカネナシカズラ



イヌゴマ



シロネ



メリケンムグラ

茎が四角はシソ科。三角はカヤツリグサ科。茎の形で見分けられるのが面白かった。つくばみらい市/福田藍斗

今日の感想

オオバコやヨシなどの夏草の旺盛な生長やアレチウリ、ヤブカラシなどの蔓の伸びにびっくりしました。開花している野草の種類は少なかったのですが、調査するものを意欲的に選んだり、調査方法や活動内容を話し合ったり会員のつながりの深まりも感じました。また、ルートの両サイドに広がる群落の様子や変化に目が行くようになりました。例えばヤブジラミが全部実になっているとか、来月にはアレチウリに道が占領されそうだとか、この柳の下あたりに休憩所があるといいねとか。みんなで進化できそうです。(講師/川田いつ子)

9月

9月10日(日) 8:20~12:00 晴/弱風/30℃

●あすなる橋~菅生沼ふれあい広場

【調査員】川畑海翔、藤井周

【リーダー】常総みどりの会(藤井悟司、長谷川としえ)

観察した種(★印は希少種)

アキノノゲシ	シロツメクサ
アメリカセンダングサ	シロネ
アメリカカタカサブドウ	★タコノアシ
アメリカネナシカズラ	ツククサ
アレチウリ	ツルマメ
アレチヌスビトハギ	ハルタデ
イシミカワ	ヒレタゴボウ
イヌゴマ	ヘクソカズラ
イヌビユ	ホシアサガオ?
イヌホオズキ?	ホソアオゲイトウ
イノコツチ	ムラサキツメクサ
エノキグサ	マメアサガオ
オオイヌタデ	メドハギ
オオバコ	メリケンムグラ
カナムグラ	ヤナギタデ
カントウヨメナ	ヤブカラシ
クサネム	ヤブツルアズキ
ゴキツル	
サデクサ	
シマツククサ?	
シロザ	



★タコノアシ



ツルマメ



ヒレタゴボウ



ゴキツル



サデクサ

よく見たら、違うもの・同じものなど、きちんと観察しなければならない。朝顔の種類には驚いた。越谷市/藤井周さん

今日の感想

秋は高茎草本や蔓系の野草が目立つ季節ですが、思いの外の育成ぶりに、次年度の対策を考えながらあるきました。冬に向けて花を咲かせ実をつける植物と昆虫や動物との大きな繋がりを感じられました。観察路の草刈りをしていただいたので、水際の野草が生氣を取り戻し、タコノアシ、ゴキツルなどを観察できました。来月も楽しみです。(講師 川田いつ子)

晴れて残暑が厳しかったが、効率よく調査できたと思う。つる植物やマメ科植物、豆系の草で初見のものも多く、去年とも異なる印象。環境が変わったのか、草刈りの成果なのか。沼の越水によってか、タコノアシの群生地が移動していたのは注意が必要(刈れやすい位置だった)と思う。(リーダー 藤井)

8月

8月6日(日) 8:20 ~ 12:00 晴/弱風/30℃

●あすなる橋~菅生沼ふれあい広場

【調査員】川畑海翔、福田藍斗

【リーダー】常総みどりの会(藤井悟司、長谷川としえ、可児修一)

観察した種

オキノゲシ	カラスウリ	ムラサキツメクサ
アメリカネナシカズラ	スベリヒユ	メリケンムグラ
イシミカワ	シロネ	ヤブカラシ
オウタチカタバミ	セリ	ユウゲショウ
オオアレチノギク?	シロザ	
オオニシキソウ	シロツメクサ	
オオバコ	ツククサ	
イヌゴマ	ヘクソカズラ	
アメリカカタカサブドウ?	ヒメガマ	
クサネム	ヒメムカシヨモギ	
コヒルガオ	ハルタデ	
コニシキソウ	ヒルガオ	



カラスウリ



ヘクソカズラ



ユウゲショウ

オオバコが大人の倍の背丈になっていて驚いた。強くて厄介だと思つた。1ヶ月で外来種があつたという間に大きくなり、壁みたいだった。沼に近づける場所があつたがなくなつてしまつて残念だった。コニシキソウを自分達で同定できて嬉しかった。つくばみらい市/福田藍斗さん

Aの道(ふれあい橋~東仁連川合流地点)が草が多くてびっくりした。尻糞葛(ヘクソカズラ)が臭かった。常総市/川畑海翔さん

今日の感想

酷暑のため、復路(ふれあい広場→あすなるの里)のみでの調査を行った。オオバコ、カナムグラ、アレチウリ、ヤブカラシ、環境に強い植物のため、他の植物への影響が大きい。花が少なく、イネ科の植物は元気だった。保護者の皆様からも、「セリの花を調べたのがよかった。ヒメガマが大きくて見られてよかった。」などの意見があつた。(リーダー 藤井)

植物の先生から

今年はひどい暑さの日が多く、調査は大変だったと思いますが、多くの種を記録することができたことは素晴らしいと思います。記録された種の中で注目すべきなのはゴキツルです。以前は水辺でよく見られましたが、今では珍しくなりました。秋になって蓋(ふた)つきのお椀のような実が観察できたら楽しいですよ。また、少しずつ自分たちの力で種の同定ができるようになってきたようですね。とてもいいことだと思います。

ミュージアムパーク茨城県自然博物館/飯田 勝明

鳥



▲葉影で動いている！
(9月10日)



▲野帳にイラストも記録
(9月10日)



▲サシバ、高く上がったねー
(9月10日)

7月

7月9日(日)6:30~10:30

曇り/26℃/風の強さ:紙や帽子が飛ばされる/風向き:北東

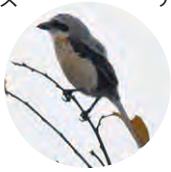
●菅生沼天神山公園コース(中沼反町閘門橋~土手伝い~蓮華寺から折り返し中沼)

【調査員】竹内 柎、安田雄翔、平田 楽(サブリーダー)

【リーダー】常総みどりの会(井上 純一)

観察した種(出現順):24種+外来種2種

ウグイス(声)	ヒヨドリ	コジュケイ(外来種)	オオヨシキリ
スズメ	カワウ	シジュウカラ(声)	ヒクイナ
ホオジロ	ハシボソガラス	キジ	
ホトトギス	ツバメ	ガビチョウ(外来種)	
メジロ(声)	ダイサギ	セッカ	
コゲラ	オオタカ	ムクドリ	
カワセミ	カワラヒワ(声)	ハシボソガラス	
モズ	アオサギ(声)	キジバト	



モズ



オオタカ

いつもいそうなハクセキレイが見つからなくて残念でした。カモもいませんでした。カワラヒワとヒクイナを初めて見ました。
埼玉県草加市/竹内 柎さん

今日の感想

野鳥は採餌のため早朝や夕刻に活発に動くので、今回は早朝スタート。気温が上がる前の早朝は、人間にとっても観察しやすい時間です。反面、葉がおおいしげり姿は観察しづらく、夏場の野鳥生態観察の難しさもあります。
(リーダー 井上)

9月

9月3日(日)9:00~10:30

晴/28℃/風の強さ:顔に風をかんじる/風向き:北東

●菅生沼ふれあい広場コース(ふれあい橋~ふれあい広場)

【調査員】安田雄翔

【リーダー】坂入真史

観察した種(出現順):8種

ダイサギ	ヒヨドリ
モズ	カルガモ
シジュウカラ	アオサギ
イカルチドリ	ウグイス

暑かった。下妻市/安田雄翔さん

今日の感想

昨年1年間調べた下沼で、安田雄翔さんと調査しています。(あすなろの里 坂入)

9月10日(日)7:00~11:00

曇り/23℃/風の強さ:顔に風をかんじる/風向き:北

●菅生沼天神山公園コース(中沼反町閘門橋~土手伝い~蓮華寺から折り返し中沼)

【調査員】竹内 柎、平田 楽(サブリーダー)

【リーダー】常総みどりの会(可児修一)

観察した種(出現順):22種+外来種1種

キジバト	ヒヨドリ
ハシボソガラス	ウグイス
コジュケイ(外来種)	コゲラ
スズメ	ホオジロ
カワウ	カルガモ
セグロセキレイ	オオタカ
ツバメ	ノスリ
シジュウカラ	サシバ
アオサギ	
イソシギ	
モズ	
カワラヒワ	
メジロ	
ダイサギ	
カワセミ	

ダイサギ



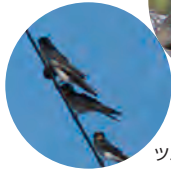
カルガモ



イソシギ



アオサギ



ツバメ

上昇気流に乗ったオオタカ、自分が観察した中では上沼初のノスリ、サシバを観察しました。この時期にサシバを観察できた事は収穫だったと思います。午後、あすなろの里でツツドリを観察しました。次回は、菅生沼でツツドリに出会いたい。サブリーダー調査員/平田 楽さん

今日の感想

夏鳥であり絶滅危惧種にも指定されているサシバが記録できたことは良い結果でした。加えて、上昇気流にのるサシバを目撃し“渡り”のサインを捉えることができました。
(あすなろの里 坂入)

8月

8月5日(日)6:30~10:30

曇り/25℃/風の強さ:顔に風をかんじる/風向き:北西

●菅生沼天神山公園コース(中沼反町閘門橋~土手伝い~蓮華寺から折り返し中沼)

【調査員】竹内 柎

【リーダー】常総みどりの会(池田純子、可児修一)

観察した種(出現順):17種+外来種2種

カルガモ	ドバト	モズ(声)
ウグイス	ヒヨドリ	ガビチョウ(外来種)
コジュケイ(外来種)	メジロ	ヒクイナ(声)
オオタカ	キジバト	ハシボソガラス
ホオジロ	スズメ	ダイサギ
ツバメ	ヤマガラ	
カワウ	オナガ(声)	



群れで飛ぶドバト



キジバト



ホオジロ

ツバメがたくさん飛んでいました。初めてオオタカとオナガが観察できました。
埼玉県草加市/竹内柎さん

今日の感想

最初の1時間は反町閘門周辺で定点観察をしたところ、オオタカがわたしたちの頭上を通過したり、中沼の河畔林の上を群れで移動するドバトを遠目に観察したりと、「早起きしてラッキー!」と思われるシーンがいくつかありました。今回は、暑さ対策として一部車移動をしながらコースを簡略化して調査を実施しました。(あすなろの里 坂入)

鳥の先生から

いちにちのうちで鳥が活発に活動するのは朝夕の採餌の時間なので、観察時間を早めて興味深い観察ができたようですね。樹木の葉が生い茂り、姿を見るのがむずかしい時期で、声のみの記録がありました。声といっても、地鳴き(c:call)と繁殖期によく聞かれるソング(s:song)、ヒナが親に甘える声、ほか警戒声など、意味があります。今度、野外で声を聞いたら、しっかり聞き分けてみてください。その場の鳥たちに何が起きているのか、少しわかるかもしれません。

日本野鳥の会茨城県 副会長/内田 初江

協力: ミュージアムパーク茨城県自然博物館

日本野鳥の会茨城県

自然科学教育普及団体地球レーベル

有識者: 内田 初江/林 恵治/川田 いづ子/川村 直央

写真協力: 大久保 千春/藤井 悟司/可児 修一/平田 楽

調査員サポート: 保護者の皆様

ボランティア: 自然観察同好会常総みどりの会

編集: gaia graphics

企画: (一財)水海道あすなろの里 自然教室担当・指導員 坂入 真史

発行日: 2023年11月1日